

患者のための薬局ビジョンを実現するために

～今求められる薬剤師とは～

2015年に厚生労働省が公表した「患者のための薬局ビジョン」にしたがって薬局の役割が変化しています。2025年には、「すべての薬局をかかりつけ薬局」へ、2035年には日常生活圏域でのかかりつけ機能の強化、「立地も地域へ」を掲げています。変化に対応できるようにしっかりと薬剤師力を高めませんか？今回は、「調剤後薬剤管理指導料」、「服薬調整支援料」を対象に必要な知識と技能を高める研修です。

2024年

11月30日(土) 15:00～12月1日(日) 12:25

<プログラム>

1日目

15:00-18:10は指定セミナー在宅実践研修会「薬剤師が理解すべき心不全の病態」をハイブリット開催します。

<指定セミナー座長 薬剤師あゆみの会 研修委員長 安田幸一>

[15:00-16:30] 特別講演

「薬剤師が知っておく心不全の最新病態と薬物治療、在宅医療における注意点」

かいほつ内科クリニック院長 開発謙次先生

[16:30-16:40] 休憩(質問の受付け、zoom受講者はチャットへ)

[16:40-17:40] 在宅実践報告(3社)

「フォローアップを重ねてもコンプライアンス不良が続く薬業連携により看護師や管理栄養士の介入に繋がった事例」

株式会社サンプラザ加地 京都駅前局 小高 奈津美 先生

「心不全パンデミックに対する当院の活動状況-GDMTに沿った薬物療法の提案と薬業連携による退院後フォローアップ」

康生会武田病院 薬局 副主任 心不全療養指導士 西垣 美沙 先生

「(仮)心不全患者に対するばうしや薬局の取り組み」

ばうしや調剤薬局城西店 ブロック長・人材育成室リーダー 井上 良祐 先生

[17:45-18:10] シンポジウム

[18:10-19:00] 夕食(お弁当)

[19:00-20:30]

「構造化された心不全薬物治療アルゴリズムを意識した適切な服薬支援」

ココペン合同会社 代表社員 小山裕之先生

[20:30-22:00] 交流会_研修室解放(自由参加)研修会終了後、参加者同士の交流の場としてご利用ください。

2日目

[9:00-12:15] (途中15分休憩あり)

「減薬提案書を書いてみよう～潜在的不適切処方と患者聞き取りを考慮した症例～」

ばうしや調剤薬局城西店 ブロック長・人材育成室リーダー 井上良祐先生

[12:15-12:25] おわりに

<セミナー詳細>

- ▶開催形式:セミナーハウス クロス・ウェブ梅田1階 大研修室(大阪市北区神山町1-12)
- ▶研修認定単位:G03薬剤師あゆみの会(PLESO-Near) 5単位
- ▶対象:実務経験2年以上の薬剤師及び、調剤後薬剤管理指導料を積極的に取り組みたい方
- ▶参加費:宿泊有り:薬剤師あゆみの会会員:44,000円(税込)、非会員:55,000円(税込)
[参加費に11/30の宿泊費(シングルルーム)、夕食、朝食、テキスト、単位発行費用を含みます。]
※宿泊無し:薬剤師あゆみの会会員:33,000円(税込)、非会員:44,000円(税込)
- ▶お申込:2024年10月30日(水)17時[定員になり次第締め切りとさせていただきます。]

お申込み
定員50名



ご不明な点、ご要望など、お気軽にご相談ください。

一般社団法人 薬剤師あゆみの会(認定薬剤師認証研修機関G03)

TEL:06-6136-5340 mail:info@ph-ayumi.org

